
完結した世界

秋原

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

完結した世界

【Nコード】

N5832D

【作者名】

秋原

【あらすじ】

あるゲームの、完結後の自由な世界を

こうして勇者タクスは魔王に勝利し街には平和が戻りました。
光、光、明るい、光、すべてを包み
光は、すべてを終わらせた。

「あ」

確かめるように、声を出す。

初めて発した、誰に決められた訳でもない言葉。

泣けるほどに実感した。俺は、自由になったんだ。

歓喜の声は声にならなかった。自分では、言葉も上手く、出てこない。
い。

でも、これが俺の望んでいたことだ。ついに、ついに叶ったのだ。
人に決められた訳ではない、声優に当てられたわけでもない、自分だけの声。自分だけの言葉。

嬉しくて嬉しくて、嬉しくてでもそれを伝える相手も思いつかずに
ただ一人で部屋に座り込んでいた。

暫くして興奮も落ち着いてくるとやっと周りが見え始めた。

自分のいる部屋を見回す。

ここは勇者タスク、そう自分の部屋だ。

倒された写真立ては父親がいた頃の写真が入っていて、部屋中に飾られた色とりどりの置物は父親からのお土産で、ベッドの下で埃を被った遺書のようなメモは出て行くときにもしもと母に宛てたもので、机の上に置かれた人形は小さい頃母が作ってくれたもので、

そんな情報ばかりが頭を埋め尽くしている。記憶とは呼べない、製作者から与えられた、ただの情報。俺とは無関係の、ただの勝手な設定。

今までそんな自覚はまるでなかったけど、俺は操り人形だったのか。今まで部屋中のものを自分の好きで置いていると思っていた勇者タスクは俺の中から消えていた。

製作者の決めたようにプレイヤーの操作するように動く、ただの操り人形だったタスク。

物語が終わることによって、俺は 解放されたんだ

タスクはどこへ消えたのか。俺は一体誰なのか。そんなこともどうでもいい。なにもかもから解放された俺は操り人形じゃない。それだけでいい。

解放されたからこそこんな自覚も持てているけれど、もし物語が終わらなかつたら俺は一生自覚もなく製作者の決めたようにプレイヤーの決めたように動くだけの意志もない操り人形だったに違いない。そう考えると怖気がする。終わってよかった、本当に。物語も、操り糸も、終わり、切れた。本当に、よかった。そうして俺は自分の意志で初めての一步を踏み出す。

ああ、なんて自由なんだろうか！

その当てもない脚は軽くて軽くて、空も飛べそうに、なんて軽い！上手く言葉にならない歓喜の聲が自然と飛び出して、自由！自由！このままどこまでも行けそうに、なんと、軽い！ああ自由！なんて軽い！

なんて素晴らしいなんでもできそうああ自由！

噛み締めきれないほどに自由！ああなんて自由！素晴らしい！なんと自由！

あああああああああじゅう！じゅう！

ほとんど体当たりのようにして開けたドアの向こうには見覚えのある顔が待っている。

顔も声も、全部見覚えのあるそいつ。見えないところは知らない奴だ。

「お前も、自由なんだろう？なんだ、もつと嬉しそうにしたらどうなんだ自由だ！自由だぞ！」

上擦った声で興奮していることを知る。でもそんなことじゃこの興奮は収まらない！どうしようもなく俺は自由なのだから！

大袈裟な動作で腕を広げて自由を謳う、なんて自由！

奴は生気のない目で俺を捕らえ生気なく顔だけで笑う。

何故。俺達を操る糸はもう切れたというのに。

「これでもか」

奴が声を発したその途端、奴に絡みつく糸、糸、糸。新たな糸。

俺にも絡みつく糸、糸、糸。真新しい。

ああ、気づかぬうちに、俺はまた 絡め取られていたというのか

操り人形、操られていることすら気づかずに、

いつまでも、繰り返される、それすらも、気づかずに。

自由は

どこへ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5832d/>

完結した世界

2011年1月27日08時18分発行